



決意新たに

H31 宇美町消防団

出初式

1月13日(日)、宇美中学校体育館で、宇美町消防団出初式が開催されました。式典に先立ち、宇美八幡宮宮司により執り行われた安全祈願祭では、消防団の一年の消防活動の無事と安全が祈願されました。式典では、永年勤続団員の表彰や観閲、消防団長訓辞などが行われました。また、消防団員による纏振りや消防太鼓、梯子乗りなどの伝統技術が披露され、消防団員一丸となって町民の生命・財産を守る決意を新たにしました。

ダイナミックに纏を振る消防団員の姿や、迫力ある太鼓の演奏、数々の梯子の妙技に、観覧に訪れた方から幾度となく歓声と拍手が送られました。

問 総務課 安全安心係 ☎932-1111

- ① ② ③ ④ ⑨ ⑩ ⑬ 消防団員による「消防太鼓」の力強い演奏。
- ⑤ 百田消防団長の新年訓辞。『火災や自然災害に対し団員一丸となって対応していきます!』
- ⑥ ⑱ 安全祈願祭。2019年の消防活動の安全を祈願しました。
- ⑦ 梯子技「谷覗き」。梯子に足をかけ一気に上体を起こし、片手を額に当て谷を覗く仕草。
- ⑧ 永年勤続功労者表彰を受賞した 第5分団副分団長の山口顕優さん。
- ⑪ ⑫ ⑰ 地域の安全と安心を守る要 宇美町消防団。
- ⑭ 梯子技「肝潰し」。頂上演技の成果を一段と華やかに締めくくる技。文字通り見るものの肝を冷やすが、開脚し両手を開く頃には観客の拍手が一層大きく聞こえてきます。
- ⑮ 豪快な大纏の振り回し。
- ⑯ 梯子乗りのフィナーレは新年を寿ぐ垂れ幕。ことほ

